



2026.1.30

船長よりファンド仲間の皆さまへ

代表取締役社長 澤上 龍

世界はどこへ向かっていくのか？ 年が明けてから、いやそれ以前から“あるべき姿”より遠ざかっているように思えて仕方ありません。人類が長い年月をかけて積み上げてきた共生の心は、歴史の転換点で現れる暴君によって破壊されます。もしかしたら、社会の淀みのようなものが暴君を生む必然……ノアの箱舟みたいなものなのではないでしょうか。そして世界は改めて、持つべき心を思い出す。

この先の未来を予想するのは私たちの仕事の一つです。しかしそれを傍観者・評論家の如く予想するのは私たちのやるべきことではありません。私たちは“投資”という武器を持っています。未来に対して自分たちの想いを乗せ、理想を追い求め続けるのです。それが投資の本来の姿だと考えます。私たちはあくまでも、ファンド仲間の皆さまの財産形成のお手伝いをさせていただき、その先の社会を皆で明るく、夢のあるものにしていきたいと願っています。そしてその過程で人を、企業を、そして未来を応援するのだという気概を持って。それこそが長期投資の成せる業であり、さわかみ投信の存在理由です。「未来がどうなるのか」ではなく、「未来をこうしたいのだ」という意思を持って2026年を歩み出しております。

今月の航海日誌

取締役最高投資責任者 黒島 光昭

今月の市況は政治に大きく影響を受け不安定でした。急展開な衆議院解散に端を発し、財政拡大に対する財源の懸念から金利の上昇を引き起こしました。それにもかかわらず株価は最高値という相場にいささか違和感がありました。一方、海外においても米国のベネズエラ侵攻やグリーンランドに関する発言など、安全資産にお金が動いておかしくない状況でさえ市場は株高に向かいました。さわかみファンドはこのような相場につかず離れずのマイペースの運用を続け、基準価額は先月末から+2.25%の44,761円(1月29日)となりました。ご資産をお守りしながら着実に増やす方向性は変わりませんのでご安心ください。ダボス会議での米国大統領とカナダ首相の演説の対比は時代の象徴でした。米国第一主義をこれでもかと訴える前者にうんざりしましたが、後者には国のリーダーの品格を感じました。「ルールに基づく国際秩序の終焉」を冷静に分析し、超大国への寄らば大樹の陰の意思決定に決別し、中堅国家群の結束による「第三の道」を呼びかける勇氣ある内容でした。国も個人もいよいよ「自助自立」が必須の時代です。皆さまの自助自立をとことん支援させていただき当ファンドに引き続きご期待ください。(1月29日)

※さわかみファンドにおけるリスク・手数料については、ページ⑥に記載の「ご留意事項」をご覧ください。

ファンド情報 2026年1月29日現在

顧客数(直販分)
131,042名(直近1か月 -97名)
定期定額購入 契約数
31,970名(全体比24.4%)

定期定額購入サービススケジュール

受付締切日 (金額変更・中止)	2026年 2月16日(月)
振替日 (引落日)	2026年 3月2日(月)
約定日 (買付日)	2026年 3月10日(火)

約定日(買付日)とは…
振替日に引き落とされた金額によって、実際に『さわかみファンド』の買付が行われる日(約定日の基準価額が約定価額となります)

さわかみ投信からのお知らせ



エントリー期間

3月2日(月)~6月30日(火)

今年も開催します！これから投資を始められる方もご参加いただけますので、是非お知り合いにもご紹介ください。当プロジェクトへのエントリー開始をメールでご案内します。下記特設サイトからメールアドレスをご登録ください。

※プロジェクトの参加には応募条件があります

- ・エントリー期間内に口座開設した方
- ・2025年4月1日以降に口座開設した方

※その他の条件は特設LPをご確認ください。
※過年度の同プロジェクトに参加したお客さまはご参加いただけません。

[プロジェクト概要はこちら](#)



ご不明点は、お気軽にお問合せください。

 ご緑の窓口 **03-6706-4789**